

# 看護学部 アドミッション・ポリシー

## 1. 求める学生像

学力の3要素	① 知識・技能	多様な人々と連携・協働するために必要な日本語力と英語力、生命現象を理解するために必要な理科と数学の基礎学力、社会の動きを理解するために必要な地理歴史・公民の基礎学力を備えた人
	② 思考力・判断力・表現力等	論理的に思考・判断し、その結果を自分の意見として伝えることができる人
	③ 主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度	看護に関心を持って積極的に学習する意欲がある人 人間や人間を取り巻く社会の変化に関心を持ち、人に対する思いやりがあり、人と関わることができる人

## 2. 入学者選抜の基本方針：「求める学生像」に基づき、各選抜試験を行います。

選抜試験種別	一般選抜	前期日程	評価する能力	大学入学共通テストで5教科の①知識・技能を評価し、さらに個別学力検査で外国語、国語の①知識・技能を評価する。面接で②思考力・判断力・表現力等と③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】5教科5～6科目 【個別学力検査等】外国語（英語）、出願書類、面接 大学入学共通テスト、個別学力検査、面接の比重は6：2：1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		後期日程	評価する能力	大学入学共通テストで5教科、特に外国語、国語の①知識・技能を重点的に評価する。面接で②思考力・判断力・表現力等と③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】5教科5～6科目 【個別学力検査等】出願書類、面接 大学入学共通テストと面接の比重は7：1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
	学校推薦型選抜	県内枠	評価する能力	出願資格を外国語（英語）、数学、理科の学習成績の状況が5段階評価でそれぞれの教科において3.8以上であることとし外国語、数学、理科の①知識・技能を、小論文で国語の①知識・技能を評価する。小論文と面接で②思考力・判断力・表現力等を、面接で③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	小論文、出願書類、面接 小論文と面接の比重は2：1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		全国枠	評価する能力	大学入学共通テストで5教科、特に外国語、国語の①知識・技能を重点的に評価する。面接で②思考力・判断力・表現力等と③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	【大学入学共通テスト】5教科5～6科目 【個別学力検査等】出願書類、面接 大学入学共通テストと面接の比重は7：1とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。

選抜試験種別	特別選抜	社会人	評価する能力	小論文、適性検査で日本語と英語の①知識・技能を評価する。小論文、面接で②思考力・判断力・表現力等を、面接で③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	適性検査〔英語（筆記）〕、小論文、出願書類、面接 適性検査、小論文、面接の比重は 1:2:1 とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		帰国生徒	評価する能力	小論文、適性検査で日本語と英語の①知識・技能を評価する。小論文、面接で②思考力・判断力・表現力等を、面接で③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	適性検査〔英語（筆記）〕、小論文、出願書類、面接 適性検査、小論文、面接の比重は 1:2:1 とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。
		外国人留学生	評価する能力	小論文、適性検査で日本語と英語の①知識・技能を評価する。小論文、面接で②思考力・判断力・表現力等を、面接で③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度を評価し、これらすべてを兼ね備えた人を選抜する。
			評価方法・比重	適性検査〔英語（筆記）〕、小論文、出願書類、面接 適性検査、小論文、面接の比重は 1:2:1 とし、出願書類の内容も含めて総合的に評価する。